

2025年度日系社会研修 コース概要

N0.	36
所管センター	沖縄
分野	継承
研修コース名（日）	ウチナーネットワークを活用した持続可能なコミュニティ運営
受入人数	1
受入時期	下半期
来日日	2025年10月5日（日）
帰国日	2026年1月31日（土）
提案団体（日）	一般社団法人世界若者ウチナアンチュ連合会
提案団体 ウェブサイトアドレス	https://wyua.okinawa/
研修員必要資格	・県系社会で沖縄文化活動に携わっている。 ・帰国直後からの研修成果活用を期待するため、想定年齢は21歳-40歳以下。 ・研修はすべて日本語でおこなうため、N3以上の日本語力且つ、研修中も意欲的に日本語を学ぶ者。
研修員に必要な 実務経験年数	不問
日本語能力（選択） ※日本語能力試験認定の目安参照	N3
英語能力（選択）	英語でのコミュニケーション可
研修目標	研修員がウチナーネットワーク継承にかかる運営管理の手法などを習得する。
期待される成果 （習得する技術）	① 研修員に、世界のウチナーネットワークの全体像が理解される。 ② 研修員に、若者を対象にしたアイデンティティの強化にかかる企画力が習得される。 ③ 沖縄県内での地域活性化事例を参考にし、研修員が、自国で適応可能なアイデアを考案する。 ④ 研修員が、帰国後の具体的な活動計画を作成する。
研修計画 （内容）	1. 講義： ① 沖縄の歴史 ② 沖縄移民の歴史 ③ 世界のウチナーネットワークとは ④ ファシリテーションとは ⑤ 企画作りとは ⑥ しまくとぅば（沖縄の言葉） ⑦ 情報発信 等 2. 実習・OJT：世界のウチナーネットワークに関するイベント企画・運営、情報収集、ソーシャルメディアを活用した情報発信 他 3. 見学：他団体の施設・活動（公的機関、民間） 4. 発表：内部

本研修実施の意義 中南米日系社会への裨益効果	沖縄は移民県であり、5年に一度世界中から沖縄にルーツを持つ県系人たちが集う「世界のウチナーンチュ大会」が行われている。当会は、2011年に開催された大会を機に設立し、ウチナーンチュネットワークの強化、アイデンティティーの継承などを目的に2012年から18歳～35歳を対象とした「世界若者ウチナーンチュ大会」を開催してきた。今後も、ウチナーネットワークの更なる発展に向け、行政・民間企業等と連携していく。 当会で研修を実施することにより、世界のウチナーネットワークを通して日系コミュニティの機運情勢をはかる。また、ウチナーネットワークに関するイベント企画・運営や情報発信の知見を習得した人材が育成されることで、研修員帰国後は所属している日系社会において、沖縄や日系についての理解を促し、両者の繋がりを強化する即戦力となることが期待できる。
応募希望者への特記事項	